

無料・事前登録不要

オンライン開催

医療関係者向け

主催：警視庁サイバーセキュリティ対策本部

サイバーセキュリティ対策セミナー ～それは突然訪れる～

インターネットオンデマンド(Vimeo)配信

3月23日(水)まで延長

令和4年1月24日(月)午前9時～~~2月23日(水)午後10時~~

サイバー犯罪者は、病院、診療所の規模に関係なく攻撃してきます。被害にあわないために本セミナーをご活用ください。

被害

最近、国内の病院においてサイバー犯罪が発生し、電子カルテデータ等が勝手に暗号化され、医療が行えなくなる被害が発生しました。

原因

その原因は、ネットワークの外部接続機能に欠陥があり、そこから侵入したコンピューターウイルスが電子カルテデータを暗号したことが原因とされています。

また、バックアップデータをネットワークから物理的に切り離していなかったため、暗号化されて使用することができませんでした。

対策

被害を防ぐためには、システムの欠陥情報を迅速に入手し、修正プログラム(パッチ)で欠陥を修正しなければなりません。

その他の対策方法は、

- ・パスワードの使い回しの厳禁、定期的な変更
- ・不正ログイン試行の随時確認
- ・外部からアクセス可能な端末を最小限にする
- ・私物のUSBメモリーやスマートフォンを業務用端末に接続しない等、組織内でサイバーセキュリティルールを定めて遵守する

等があげられます。

セミナーの内容

- 1 それは突然訪れる…(ランサムウェア被害の実態)
- 2 ランサムウェア被害について(概要、手口、侵入経路)
- 3 対策について(対策のポイント、直ぐにできる対策)
- 4 お知らせ(最新のサイバーセキュリティ情報の入手方法)

視聴方法

- ・下記の配信ページのURLからご視聴いただくことが可能です。
- ・視聴するためにアプリをダウンロードする必要はありません。
- ・テキストは配信ページに掲載してあります。

<https://tokyo-seminar-studio.com/keishicho.html>

※ URLをコピーしてお使いください。



問合せ先

警視庁サイバーセキュリティ対策本部 対策第二担当

☎ 03-3581-4321 (内線) 7861-2234

(午前9時～午後5時)

cs-semi2022-m*keishicho.tokyo.jp(送信の際は*を@に変えてください)